

【福山知名度No. 1になっちゃろーや委員会】



「国内外の観光客を増やす取組」について

多くの観光客で賑わう福山市にするために、どうすればよいか話し合いました。

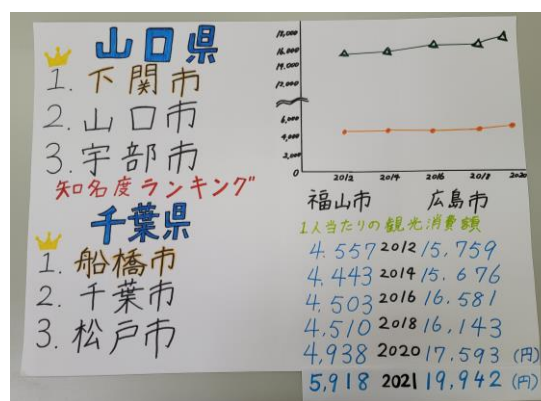
話し合いの中で、「福山市には、ばらや福山城など魅力的なものがあるのに、それらの多くは知られてなくて、もったいない。」という意見が出ました。

福山市が観光客で賑わい、愛されるまちとなるよう、多くの人に福山市の良い所や、美味しいものを知ってもらうためには、どんなことが必要かを考えました。

福山の良い所を多くの人に知ってもらうための取組の提案

- ① 福山とばらを発信・発見するためのSNSの活用、映えスポットの設置について

【福山知名度No. 1になっちゃろーや委員会】 質問・提案の資料



市長からの答弁

①について、多くの観光客に来ていただくためには、本市の良いところや美味しいものを積極的にPRしていくことが大切だと考えています。本市は今年、福山城築城400年の記念の年を迎え、今年2月にはアメリカのハリウッド映画である「ザ・バットマン」の舞台「ゴッサムシティ」と友好都市提携を結んだことが話題となりました。そうした情報発信の取組を通して、首都圏における福山市の知名度が少しずつ上がってきています。

観光客一人当たりの消費額を増やすためには、福山の「夜」を魅力的にする必要があることから、新たな福山の夜の観光の魅力として、世界的な照明デザイナーによる福山城のライトアップを実施しています。更に12月からは、光のイベントも始まり、宿泊客の増加にも繋がると考えています。また、本市の特産品を使ったメニューをつくり、福山の「福」とおつまみを掛け合わせた「福つまみ」として、食の魅力発信も行っています。

今回、ご提案いただいた「ばらを活用した映えスポット案」については、2025年（令和7年）の世界バラ会議福山大会のPRにも繋がる、とても良いアイデアだと思います。来年度のばら祭までには、是非皆様のご意見もいただきながら、ばらの映えスポットを実現したいと考えています。